

長坂ふれあいの
まちづくり協議会
&
神戸学院大学
ボランティア
活動支援室

発行

地域と大学をつなぐ防災情報誌

いっせーのせ

vol.19

2025
winter

神戸学院大学 人文学部准教授

きむ いっきょん
金 益見 さん

この人に会いたい！ 11

__関心ごと、ご専門について

社会で生きづらさを感じているマイノリティに焦点をあてて、フィールドワークを行ってきました。大学では、貧困問題やジェンダー問題について、個人の問題ではなく構造の問題に焦点をあてて授業を行っています。

また、神戸学院大学地域研究センターでは、明石市内の古民家を活用し、「大蔵谷ヒューマンサイエンスカフェ」という講演会を定期的で開催しています。人文学部の教員が専門分野について講演を行い、地域の方々に学際的な魅力を発信したり、記憶資料（文書、写真、体験談）の収集、写真展示、講座事業（くずし字解読講座）を通じて文化・芸能・民俗の保存・活性化に取り組んだり、様々な活動を展開しています。

__神戸学院大学の魅力

神戸学院大学が設立されるまでの歴史に深い魅力を感じています。神戸学院大学は、「艱難（かんなん）にくじけず自活していける女性」と「真に社会に役立つ人間」を育てたいという森わさ氏の理念を、息子である森茂樹氏が受け継いで設立された大学です。

私自身も神戸学院大学の卒業生で、明石海峡大橋や淡路島を望むことができる緑豊かな環境の中で、のびのびと学ぶことができました。現在、神戸学院大学に通う学生たちは自由に開かれた雰囲気の中で、それぞれの興味や関心に応じて意欲的に学んでいる印象があります。



研究室にて

__災害支援、防災について

災害時の避難所で発生する性暴力の問題に強い関心を持っています。災害時は特に女性や子どもへの暴力の危険が増える傾向があることは国際的に知られていますが、日本の対策はまだ遅れている状況です。

東日本大震災女性支援ネットワークの報告では、性被害を受けた場所として、もっとも多かったのは避難所でした。

避難所の運営においては、一人に鍵の管理を任せない、密室を作らないといった対策をすることが重要です。加害者を生まない体制づくりこそが、被害の未然防止につながると考えています。

（取材 人文学部2年 池亀輝一、心理学部3年 大島有未）



「有瀬キャンパス1号館」がオープンします！

あらいず
愛称 **ARISE**

大学が愛称を公募、応募した学生の思いは…

ARISE は、学生一人ひとりのはじまりの場所。

学び、出会い、挑戦、発見。この空間で起こるすべてが、未来を動かす第一歩になります。

ARISE は、想像力や好奇心が立ち上がる場。

段々ラウンジでの発表、芝生広場での会話、カフェでの気づき。どこにいても動き出すきっかけが生まれます。

ARISE は、神戸学院の60年の歩みの上に立ち、これからの100年を創る拠点。

学生・教職員・地域が集まり、多様な価値が交差するこの場所から、新しい時代のキャンパスライフが始まります。

2026年4月OPEN



工事中だけど特別に見学！
(2025年11月2日大学祭にて)



ここが1号館のボラ室予定地
学スタたちの活動拠点だ！



開放的な空間に変化する！



学生でゴった返しているボラ室が…

新しい支援室、とても楽しみです！
これまでの活動を引き継ぎつつ、
新しい拠点から地域の皆様と一緒に、
新たにもっとワクワクするような企画や
楽しい活動を生み出していきたいです。

(学スタ子ども班の2年生)



コンセプト動画



完成イメージ

NEWS

神戸で人気のカフェ「マザームーンカフェ」が出店！

神戸を中心に14店舗を展開する人気のカフェ「マザームーンカフェ」が、この度、大学キャンパスへの初出店となります。有瀬キャンパス内に、ゆったりとくつろげるおしゃれなカフェ空間が誕生します。授業の合間の休憩や、友人とのランチ、打ち合わせなど、学生の皆さんの新たな憩いの場となることを期待しています。

神戸学院大学の店舗限定メニューとして、オリジナルドーナツなども考案中です。キャンパス内で気軽に、美味しいコーヒーや軽食を楽しめるようになります。

*大学に来店者用の駐車場はございません。
ご利用の際にはご注意ください。



三宮本店



ミント神戸店



ピオレ明石店

長坂校区

◆ 総合防災訓練 ◆

開催のお知らせ

今年度は神戸市西区防災訓練と合同で開催します！

2026年 2月15日(日)

[時間] 10:00～12:00

※受付は9:30から学校ピロティにて

[会場] 神戸市立長坂小学校

※雨天のときは体育館等屋内で行います

スタッフとして
神戸学院大生、
ジュニアチーム
(長坂小学校)
多数参加予定！



キッチンカーが
出る予定
お楽しみに！

昨年の様子をHP
で確認できます



訓練内容

- 1.避難・救出訓練 煙からの避難方法
ジャッキアップで救出法等
- 2.消火訓練 消火器取扱法、放水訓練
- 3.救急救命訓練 AEDを用いた心肺蘇
生訓練等
- 4.パネル展示 被災地での神戸学院大
ボランティア活動等紹介
- 5.炊出し訓練 豚汁炊出しと試食
- 6.神戸市消防音楽隊演奏

主催：長坂ふれあいのまちづくり協議会
長坂校区防災福祉コミュニティ

能登半島被災地へ、第10クール

❖ 日程 2025年10月24日～26日
❖ 参加者数 学生10名、教職員2名
❖ 活動場所 石川県能登町

◆ 能登町宇出津で、ハロウィンウォークのお手伝い

被災地の子どもたちを対象としたハロウィンウォークを手伝いました。子どもたちは宇出津の町を歩きながら学生の姿を探します。学生を見つけると、皆嬉しそうに駆け寄り、ゲームを通じて交流を楽しみました。子どもも学生も笑顔があふれる一日となりました。

◆ 「ケロンの小さな村」で、森づくりのお手伝い

耕作放棄地を開墾した自然体験施設「ケロンの小さな村」で、水源への林道を広げるために木々を伐採。雨の中、太枝切鉋とノコギリを手に作業。村が目指す「みんなでつくる、ワクワクできる村づくり」に、自分たちが関わったことに喜びを感じました。



いっせーのせ！



いっせーのせ
VOL.19

2025年12月1日発行

防災情報誌「いっせーのせ」は
長坂ふれあいのまちづくり協議会と
神戸学院大学ボランティア活動支援室が
年4回発行する情報誌です。
学生が記者となり、地域のフレッシュな
情報を発信していきます。

Publisher
長坂ふれあいのまちづくり協議会
神戸学院大学ボランティア活動支援室

Contact
神戸学院大学 ボランティア活動支援室
〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬518
TEL: 078-974-1551 (大学代表)
E-mail: kgu-vc@j.kobegakuin.ac.jp